

個人情報保護委員会（第313回）議事概要

- 1 日時：令和7年1月29日（水）13：00～
- 2 場所：個人情報保護委員会 委員会室
- 3 出席者：大島委員長代理、浅井委員、清水委員、藤本委員
梶田委員、高村委員、小笠原委員、穴戸委員
佐脇事務局長、西中事務局次長、小川審議官、大槻審議官、
佐々木総務課長、香月参事官、山口参事官、片岡参事官、
澤田参事官
- 4 議事の概要
 - (1) 議題1：地方公共団体情報システム機構（住民基本台帳ネットワーク及び番号制度関連事務）の全項目評価書（カード代替電磁的記録に係る事務の追加に伴う評価の再実施）について
梶田委員及び穴戸委員は個人情報保護委員会議事運営規程第11条の規定に基づき退席した。
事務局から、資料に基づき説明を行った。
清水委員から「1点、委託について意見を申し述べさせていただく。地方公共団体情報システム機構（J-LIS）は、デジタル庁が調達した運用保守事業者に業務運用等作業を委託するため、番号法上の委託元としての監督責任を負うことになる。
当該事業者はデジタル庁の運用保守業務も受託しており、これら二つの作業には、物理的に同じ空間かつ同一人物が従事することも想定される。
二つの委託業務が混在する状況下において、J-LISは自らが委託する業務の範囲につき、事前の作業指示から事後的な成果検証まで、主体的かつ適切に監督していただきたい。また、デジタル庁と連携して、監督に抜けや漏れ等が生じないようにしていただきたい」旨の発言があった。
本評価書について承認され、地方公共団体情報システム機構に対し、評価書が承認された旨及び審査記載事項を評価書に記載すべき旨を通知することとなった。
 - (2) 議題2：LINE ヤフー株式会社への勧告等に対する改善状況の概要及び同社への対応方針について
前議題で退席した梶田委員及び穴戸委員が着席した。
事務局から、資料に基づき説明を行った。
原案のとおり、決定することとなった。
なお、本議題については、事案の社会的な影響を勘案し、配布の公表資料と当該資料に係る議事録、議事概要の部分を公表し、それ以外の資料と当該資料に係る議事録、議事概要の部分については非公表とすることとなった。

(3) 議題3：株式会社ビーバーズに対する個人情報の保護に関する法律に基づく行政上の対応について

事務局から、資料に基づき説明を行った。

清水委員から「今回の権限行使の提案については賛成する。補足として1点、述べたいと思う。本事案の一連の経緯において、経営者たる代表取締役の対応は誠実性を欠くと言わざるを得ず、極めて遺憾である。勧告の中では、再発防止策の策定を求めているが、まず経営者の責任を明確にした上で、諸対策を講ずることを求める」旨の発言があった。

原案のとおり、決定することとなった。

なお、本議題については、事案の社会的な影響を勘案し、配布の公表資料と当該資料に係る議事録、議事概要の部分を公表し、それ以外の資料と当該資料に係る議事録、議事概要の部分については非公表とすることとなった。

以上